

3. 館別独自項目チェックリスト

自然の博物館

評価基準	
完了または順調に進捗していて問題がない状態	A
着手状態乃至課題が残されている状態	B
未着手状態	C

項目	チェック内容		評価(A~C)	備考
存資・料管の理保	①	収集した資料を適切に管理しているか	A	IPMによる管理
	②	手順に基づいて適切に標本化しているか	A	各分野ごとに実施
展特別事業展の・実企画	①	中・長期的な展示計画を策定し特別展・企画展を実施しているか	A	5か年計画を策定
	②	幅広い年齢層やニーズを持った来館者が楽しめる内容になっているか	A	低い視点からの展示等
	③	従来の資料のほか新しい資料や借用資料など広い範囲の資料を活用しているか	A	他博物館からの資料借用や製作など
業に自然た分学野習を支援一事マ	①	体験を通じて自然を学ぶプログラムを取り入れているか	A	自然史講座、観察会等
	②	実物資料を十分に活用したプログラムとなっているか	A	現地解説の観察会や講座
	③	専門性を含めた県民のニーズにこたえられるプログラムを実施しているか	A	難易度の異なる講座設定
	④	博物館や周辺の自然を活用したプログラムを実施しているか	A	岩畳・虎岩の解説等
活中県動核内施設自然とし博物館	①	全国の博物館等の自然科学系分野の活動に協力しているか	A	国立科学博物館のGBIF
	②	県内の公共施設が行う展示・企画に協力しているか	A	久喜図書館夏休みイベント
	③	職員の専門分野を活かして専門的な知識を情報発信をするとともに、レファレンスに的確にこたえているか。	A	電話・来館・メール対応
	④	行政等の文化財保護(天然記念物)・自然保護に関する組織の調査に協力し、専門的な立場から指導・助言を行っているか。	A	ジオパーク秩父等への協力
自地し自然域て系にの博根活物ざ動館した	①	ジオパーク秩父における拠点施設として適切な役割を果たしているか	A	普及・学術面でのサポート
	②	県内の外部研究者・市民科学者と情報交換等の交流を行っているか。	A	外部研究者登録制度受入れ
	③	県内の自然史に関する研究資料を収集・保存し、公開しているか。	A	展示及び研究報告